

1. 科目名 (単位数)	教育・学校心理学/教育心理学 (4単位)		3. 科目番号	PSMP3131
2. 授業担当教員	河合 雅代			
4. 授業形態	講義および演習、ディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	教育心理学とは子どもを教育していく上で必要となる人間科学の知識を提示し、子どもの成長を促すためのより良い教育とは何かを心理学的視点から解説する学問である。教育心理学の基礎とされる発達、学習、人格、測定・評価の4つの領域について基礎知識を深め、今日の教育の現場が必要としている問題解決のための諸要因を解説する。本講義では、以上のような基礎知識の習得に加え、事例に則り、それらの知識をいかに教育の実践に役立てていくのか検討する。併せて、現実の教育現場で起きている諸問題に対する支援の在り方についても考察する。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育学と心理学の深い関係を理解し、説明できるようになる。 2. 教育場面において生じる問題及びその背景について指摘できるようになる。 3. 子どもの発達と学習能力を高めるさまざまな要因について理解できるようになる。 4. 教育の目的から考える学校生活のあり方：理論と実践の違いを理解し、説明できるようになる。 5. 教育現場における心理社会的課題及び必要な支援について考察できるようになる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調べ学習の個人発表を1回、レポート提出1回、グループ発表を1回行っていただきます。 2. 授業の振り返りのためのリアクションペーパーを提出していただきます。 3. 事前学習として、テキストの授業内容との関連部分を読んでおいてください。 4. 事後学習として、復習、資料・ノートまとめを行ってください。 			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 松原達哉編著『教育心理学』丸善出版、2013年。 適宜、関連テーマの資料を配布します。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育学と心理学の関係、子どもの発達と学習能力について十分に理解できたか。 ・ 学習の場における諸問題についてはグループディスカッションに積極的に参加できたか。 ・ 基礎的な知識を習得できたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 平常点(授業態度・授業への参加・諸活動)として50% 2. まとめ課題(テスト・レポート・発表など活動)として50% 			
12. 受講生へのメッセージ	教育という皆さんに身近な内容を取り上げていきます。普段から教育に関するニュースや報告に注意を配っておいてください。教育に関する内容で人づつ発表をしていただきます。詳細は初回にお知らせします。教育分野における心理学を学びましょう。 教室内ではマナーある行動と円滑な人間関係の形成は欠かせません。よって次のことに注意して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. シラバスに示される学習範囲の事前学習は、講義内容を深く理解する意味でも重要です。 2. 欠席・遅刻・早退や、内容に関連しない私語、居眠りは減点の対象となります。また、授業内での携帯電話・スマートフォンの使用は厳禁とします。 3. グループワークの際、積極的に参加し、討論を行ってください。 4. 提出物は期限までに必ず提出して下さい。期限を過ぎたものは、減点の対象となります。 			
13. オフィスアワー	第1回講義日にお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	導入：シラバスの説明と教科目標に関して	事前学習	教育心理学についてイメージを描く。	
		事後学習	当初のイメージとの違いを考える。	
第2回	教育心理学の課題 課題発表の説明	事前学習	テキスト第1章 (pp. 1~8)を読む。	
		事後学習	講義内容を振り返る。	
第3回	発達と教育1 発達とは	事前学習	テキスト第2章 (pp. 9~26)を読む。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第4回	発達と教育2 発達段階	事前学習	テキスト第2章 (pp. 9~26)に目を通す。発表課題を考える。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第5回	発達と教育3 社会性	事前学習	テキスト第2章 (pp. 9~26)に目を通す。発表課題を考える。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第6回	青年期の発達と課題	事前学習	今の自分の課題を考える。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第7回	青年期の課題 自分探し(心理検査と所見を書く)	事前学習	自らの特徴を心理検査を使って考える。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第8回	発達のまとめ 各種問題を解いてみる	事前学習	乳幼児から青年期までの特徴を見直す。	
		事後学習	講義で考えた問題について復習する。	
第9回	虐待について 法律も含めて	事前学習	虐待に関するニュースを一つ探してくる。	
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。	
第10回	学習指導	事前学習	テキスト第4章 (pp. 62~85)を読む。	

		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第11回	学習理論	事前学習	テキスト第6章 (pp.114~133)を読む。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第12回	グループ発表準備	事前学習	発表準備。
		事後学習	発表準備の足りないところを補う。
第13回	前半研究発表	事前学習	発表準備。
		事後学習	発表の良かった点を振り返る。
第14回	前半研究発表	事前学習	発表準備。
		事後学習	発表の良かった点を振り返る。
第15回	動機づけ	事前学習	テキスト第7章 (pp.134~156)を読む。
		事後学習	曖昧な点などを確認する。
第16回	愛着 前半のまとめ グループワーク	事前学習	テキスト第7章 (pp.134~156)を読む。
		事後学習	授業内容を振り返り、理解を深める。
第17回	意見を言う。言えるように	事前学習	自分が意見を言えない時はどんな時か考える。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第18回	特別支援教育と発達障害/適応の心理と教育	事前学習	テキスト第3章 特別支援教育と発達障害 (pp.37~43)、テキスト第5章 適応の心理と教育 (pp.86~91)を読む。
		事後学習	授業内容を振り返り、理解を深める。
第19回	発達障害について 事例から学ぶ	事前学習	テキスト第3章 特別支援教育と発達障害第7章 (pp.44~61)を読む。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第20回	性別違和、性同一性障害について学ぶ	事前学習	性別について考えてみる。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第21回	不登校について 事例研究から学ぶ	事前学習	テキスト第5章 適応の心理と教育 (pp.103~113)を読む。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第22回	いじめ、身体疾患、精神疾患など 事例研究から学ぶ	事前学習	テキスト第5章 適応の心理と教育 (pp.92~102)の内容を見直す。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第23回	教員以外の支える人々ー養護教諭、特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラーなど	事前学習	教育機関で働く人について考える。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第24回	学級の心理 自殺]	事前学習	テキスト第9章 (pp.180~198)を読む。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第25回	学校における課題ー学級崩壊など	事前学習	今までの振り返りと発表の準備を行う。
		事後学習	講義内容を振り返り、理解を深める。
第26回	後半研究発表	事前学習	発表準備。
		事後学習	他の学生の発表の良かった点を振り返る。
第27回	後半研究発表	事前学習	発表準備。
		事後学習	他の学生の発表の良かった点を振り返る。
第28回	後半研究発表	事前学習	発表準備。
		事後学習	他の学生の発表の良かった点を振り返る。
第29回	後半まとめとトピックスについて考える	事前学習	今までの学習を振り返る。
		事後学習	総復習を行う。
第30回	総まとめ 質疑応答など	事前学習	教育心理学とは何かを改めて考える。
		事後学習	講義を振り返り、教育心理学で学んだものをまとめてみる。